

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和6年12月13日(2024.12.13)

【国際公開番号】WO2022/145408

【出願番号】特願2022-573078(P2022-573078)

【国際特許分類】

C 0 7 D 2 3 1 / 1 2 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 P 2 5 / 1 8 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 P 2 5 / 2 4 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 P 2 5 / 3 0 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 P 2 5 / 1 4 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 P 2 5 / 2 0 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 P 1 5 / 1 0 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 P 4 3 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 4 5 3 5 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 5 5 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 4 5 4 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 4 5 4 5 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 5 0 6 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 4 9 7 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 4 5 2 5 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 4 3 8 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 4 9 6 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 4 4 4 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 4 1 5 5 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 4 3 9 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 4 6 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 4 2 2 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 7 D 4 0 1 / 1 2 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 7 D 4 0 9 / 1 2 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 7 D 4 0 3 / 1 2 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 7 D 4 0 5 / 1 4 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 7 D 4 0 5 / 1 2 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 7 D 4 1 7 / 1 2 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 7 D 4 1 3 / 1 2 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 7 D 4 5 1 / 0 4 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 7 D 4 5 3 / 0 2 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 7 D 4 5 1 / 1 4 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 7 D 2 6 3 / 3 2 (2 0 0 6 . 0 1)

【 F I 】

C 0 7 D 2 3 1 / 1 2 C

A 6 1 P 2 5 / 1 8

A 6 1 P 2 5 / 2 4

A 6 1 P 2 5 / 3 0

A 6 1 P 2 5 / 1 4

A 6 1 P 2 5 / 2 0

A 6 1 P 1 5 / 1 0

A 6 1 P 4 3 / 0 0 1 1 4

A 6 1 K 3 1 / 4 5 3 5

10

20

30

40

50

A 6 1 K 3 1 / 5 5
 A 6 1 K 3 1 / 4 5 4
 A 6 1 K 3 1 / 4 5 4 5
 A 6 1 K 3 1 / 5 0 6
 A 6 1 K 3 1 / 4 9 7
 A 6 1 K 3 1 / 4 5 2 5
 A 6 1 K 3 1 / 4 3 8
 A 6 1 K 3 1 / 4 9 6
 A 6 1 K 3 1 / 4 4 4
 A 6 1 K 3 1 / 4 1 5 5
 A 6 1 K 3 1 / 4 3 9
 A 6 1 K 3 1 / 4 6
 A 6 1 K 3 1 / 4 2 2
 C 0 7 D 4 0 1 / 1 2
 C 0 7 D 4 0 9 / 1 2
 C 0 7 D 4 0 3 / 1 2
 C 0 7 D 4 0 5 / 1 4
 C 0 7 D 4 0 5 / 1 2
 C 0 7 D 4 1 7 / 1 2
 C 0 7 D 4 1 3 / 1 2
 C 0 7 D 4 5 1 / 0 4
 C 0 7 D 4 5 3 / 0 2
 C 0 7 D 4 5 1 / 1 4
 C 0 7 D 2 6 3 / 3 2

C S P

10

20

【手続補正書】

【提出日】令和6年12月5日(2024.12.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

30

【補正方法】変更

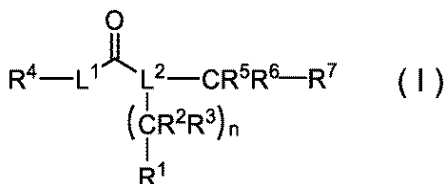
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式(I)：

【化1】



40

(式中、

R¹は、置換もしくは非置換の芳香族複素環式基または置換もしくは非置換の非芳香族複素環式基であり；

R²はそれぞれ独立して、水素原子、ハロゲン、ヒドロキシ、置換もしくは非置換のアルキルまたは置換もしくは非置換のアルキルオキシであり；

R³はそれぞれ独立して、水素原子、ハロゲン、ヒドロキシ、置換もしくは非置換のアルキルまたは置換もしくは非置換のアルキルオキシであり；

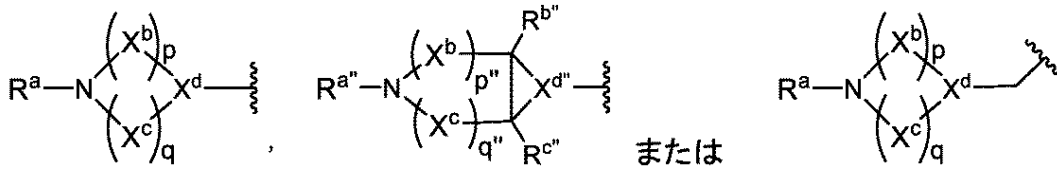
nは、1または2であり；

50

(L^1 、 L^2)の組み合わせは、 $(NH、N)$ または $(CH_2、N)$ であり；

R^4 は、式：

【化2】



(式中、 p および q は2であり；

p' および q' はそれぞれ独立して、1または2であり；

R^a は、水素原子、置換もしくは非置換のアルキル、置換もしくは非置換のアルケニル、置換もしくは非置換のアルキニル、置換もしくは非置換の非芳香族炭素環式基または置換もしくは非置換の非芳香族複素環式基であり；

R^a' は、水素原子、置換もしくは非置換のアルキル、置換もしくは非置換のアルケニル、置換もしくは非置換のアルキニル、置換もしくは非置換の非芳香族炭素環式基または置換もしくは非置換の非芳香族複素環式基であり；

X^b はそれぞれ独立して、 $CR^bR^{b'}$ であり；

X^c はそれぞれ独立して、 $CR^cR^{c'}$ であり；

R^b はそれぞれ独立して、水素原子、ハロゲン、置換もしくは非置換のアルキルまたは置換もしくは非置換のアルキルオキシであり；

$R^{b'}$ はそれぞれ独立して、水素原子、ハロゲン、置換もしくは非置換のアルキルまたは置換もしくは非置換のアルキルオキシであり；

R^c はそれぞれ独立して、水素原子、ハロゲン、置換もしくは非置換のアルキルまたは置換もしくは非置換のアルキルオキシであり；

$R^{c'}$ はそれぞれ独立して、水素原子、ハロゲン、置換もしくは非置換のアルキルまたは置換もしくは非置換のアルキルオキシであり；

$R^{b''}$ は、水素原子、ハロゲン、置換もしくは非置換のアルキルまたは置換もしくは非置換のアルキルオキシであり；

$R^{c''}$ は、水素原子、ハロゲン、置換もしくは非置換のアルキルまたは置換もしくは非置換のアルキルオキシであり；

X^d は、 CR^d または N であり；

$X^{d'}$ は、 CR^d または N であり；

R^d は、水素原子、ハロゲン、シアノ、置換もしくは非置換のアルキルまたは置換もしくは非置換のカルバモイルであり；

R^b および $R^{b'}$ ならびに R^c および $R^{c'}$ は、結合する同一の炭素原子と一緒にあって、置換もしくは非置換の非芳香族炭素環または置換もしくは非置換の非芳香族複素環を形成してもよく；

R^a と、 R^a が結合する窒素原子に隣接する炭素原子に結合する R^b は、 R^a が結合する窒素原子、および R^b が結合する炭素原子と一緒にあって、置換もしくは非置換の非芳香族複素環を形成してもよく；または

R^a と、 R^a が結合する窒素原子に隣接する炭素原子に結合する R^c は、 R^a が結合する窒素原子、および R^c が結合する炭素原子と一緒にあって、置換もしくは非置換の非芳香族複素環を形成してもよく；

R^b および R^c は、一緒にあって、 $(C1-C3)$ 架橋を形成し、該架橋を構成する炭素原子の1つは酸素原子で置き換えられてもよく；

R^a および R^d は、一緒にあって、 $(C1-C3)$ 架橋を形成し、該架橋を構成する炭素原子の1つは酸素原子で置き換えられてもよい)で示される基であり；

R^5 および R^6 はそれぞれ独立して、水素原子、ハロゲン、ヒドロキシ、置換もしくは非置換のアルキルまたは置換もしくは非置換のアルキルオキシであり、または、

R^5 および R^6 は、結合する同一の炭素原子と一緒にあって、置換もしくは非置換の非

10

20

30

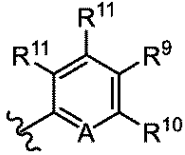
40

50

芳香族炭素環を形成してもよく；

R⁷ は、式：

【化 3】



(式中、

A は、C R¹¹ または N であり；

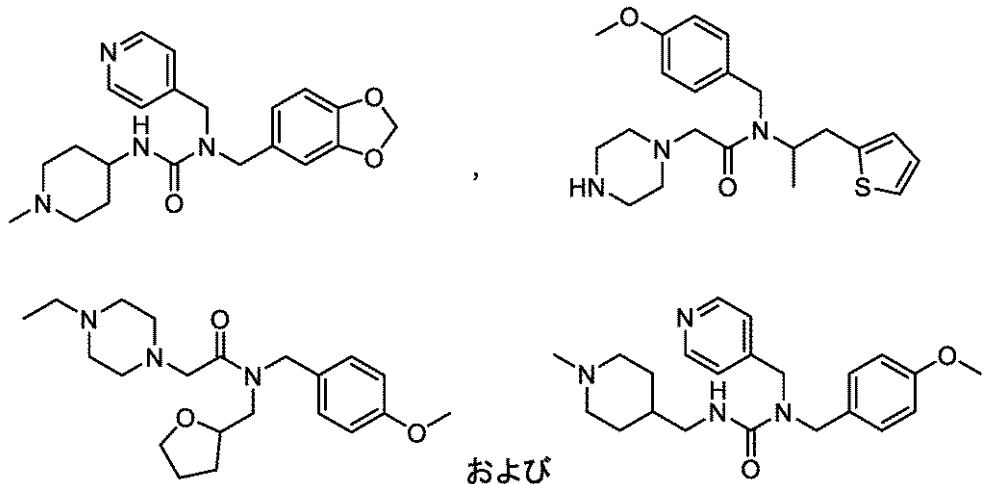
R⁹ は、置換もしくは非置換のアルキルオキシ、置換もしくは非置換のアミノ、置換もしくは非置換の芳香族炭素環オキシ、置換もしくは非置換のアルキル、置換もしくは非置換の非芳香族炭素環式基またはシアノであり；

R¹⁰ は、水素原子、ハロゲン、ヒドロキシ、置換もしくは非置換のアルキルまたは置換もしくは非置換のアルキルオキシ、または、

R⁹ および R¹⁰ が一緒になって、置換もしくは非置換の非芳香族炭素環または置換もしくは非置換の非芳香族複素環を形成してもよく；

R¹¹ はそれぞれ独立して、水素原子、ハロゲン、ヒドロキシ、置換もしくは非置換のアルキルまたは置換もしくは非置換のアルキルオキシである)で示される基である)で示される化合物(ただし、以下に示される化合物)；

【化 4】



を除く)、またはその製薬上許容される塩。

【請求項 2】

A が CH である、請求項 1 記載の化合物またはその製薬上許容される塩。

【請求項 3】

X^d が CH である、請求項 1 または 2 記載の化合物またはその製薬上許容される塩。

【請求項 4】

R² がそれぞれ独立して、水素原子または置換もしくは非置換のアルキルであり、R³ がそれぞれ独立して、水素原子または置換もしくは非置換のアルキルである、請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載の化合物またはその製薬上許容される塩。

【請求項 5】

R⁵ および R⁶ がそれぞれ独立して、水素原子または置換もしくは非置換のアルキルである、請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載の化合物またはその製薬上許容される塩。

【請求項 6】

R¹ が置換もしくは非置換の 5 員芳香族複素環式基、置換もしくは非置換のピリジン -

10

20

30

40

50

2-イル、置換もしくは非置換のピリジン-3-イル、置換もしくは非置換のピリダジン-3-イル、置換もしくは非置換のピリミジン-2-イル、置換もしくは非置換のピリミジン-5-イル、置換もしくは非置換のピラジニル、置換もしくは非置換の9員芳香族複素環式基、置換もしくは非置換の10員芳香族複素環式基または置換もしくは非置換の非芳香族複素環式基である、請求項1~5のいずれかに記載の化合物またはその製薬上許容される塩。

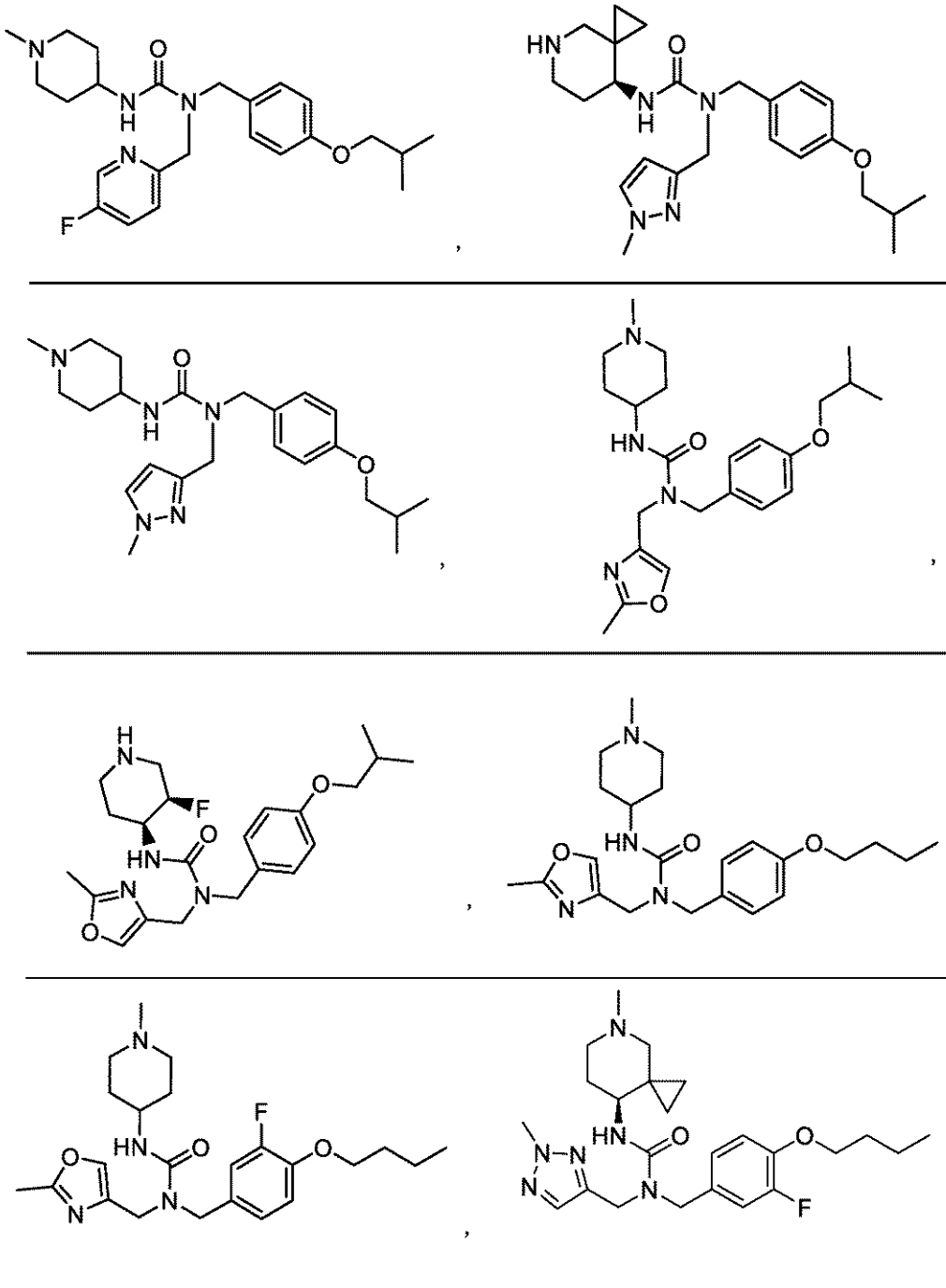
【請求項7】

R¹が置換もしくは非置換の5員芳香族複素環式基である、請求項1~6のいずれかに記載の化合物またはその製薬上許容される塩。

【請求項8】

以下の化合物：

【化5】



10

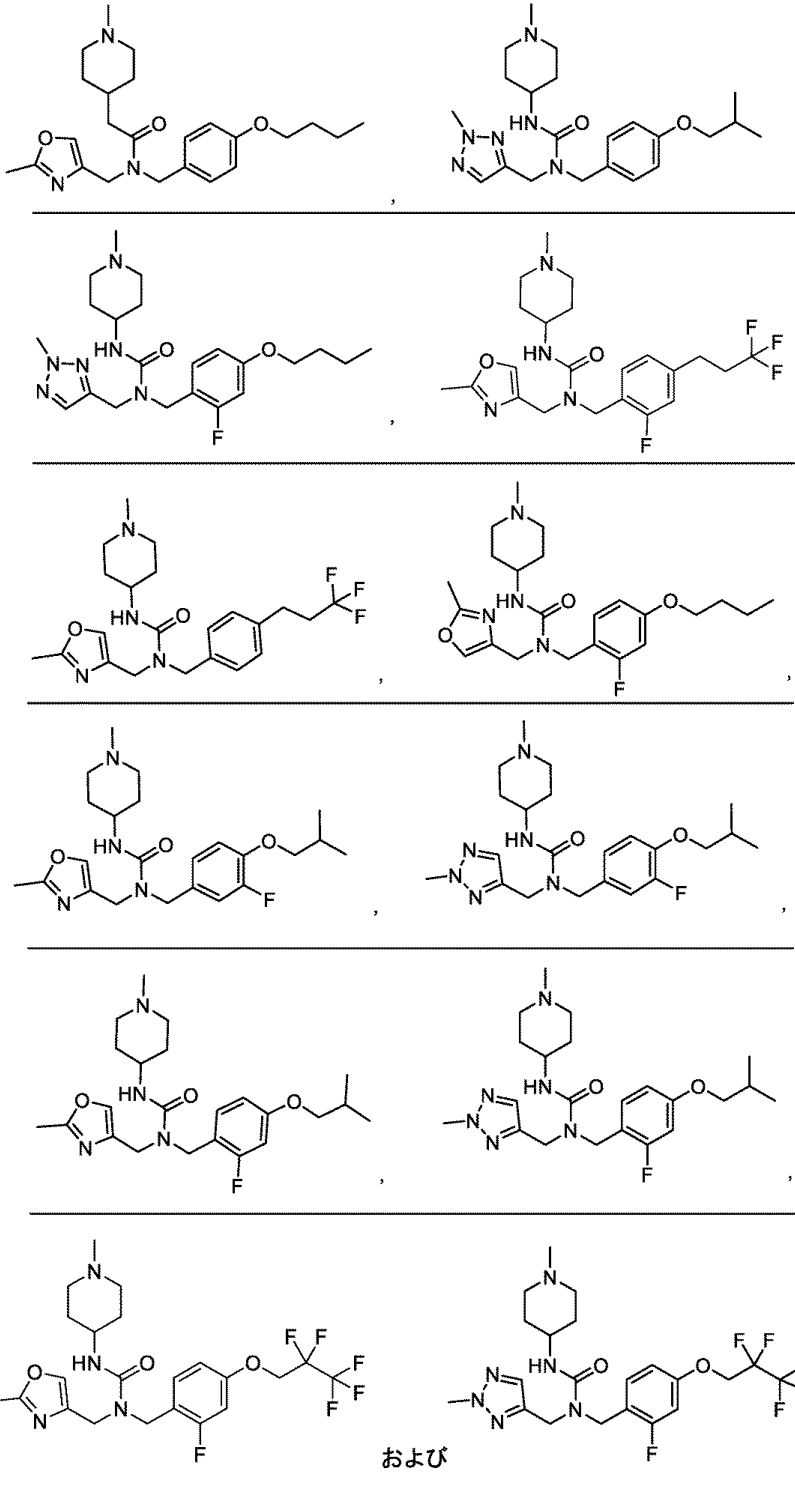
20

30

40

50

【化 6】



10

20

30

40

からなる群から選択される、請求項 1 記載の化合物またはその製薬上許容される塩。

【請求項 9】

請求項 1 ~ 8 のいずれかに記載の化合物またはその製薬上許容される塩を含有する医薬組成物。

【請求項 10】

セロトニン 5 - H T 2 A 受容体拮抗および / または逆作動薬である、請求項 9 記載の医薬組成物。

【請求項 11】

セロトニン 5 - H T 2 A 受容体拮抗および / または逆作動薬、かつ 5 - H T 2 C 受容体

50

拮抗および/または逆作動薬である、請求項 9 記載の医薬組成物。

10

20

30

40

50